別紙

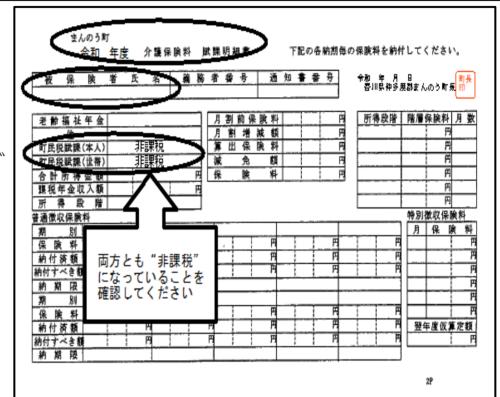
予防接種費用免除(無料)の取り扱いについて

~帯状疱疹~

生活保護世帯および町民税非課税世帯の方は、下記の方法で、自己負担金が免除(無料)になります。下記①②③のうち、いずれか1種類を、医療機関で予防接種を受ける際に提出してください。 2回受けられる方はその都度必要です。2枚ご自分でご用意ください。

① 介護保険料の通知書(2ページ目)のコピー

- ◆65歳以上の方には、介護保険料の通知書が 毎年7月ごろ税務課から、届きます。
- ◆2ページ目の『町民税賦課(本人)』および 『町民税賦課(世帯)』の欄が両方とも"非課税、 判定になっている方に限り、自己負担金が免除 (無料)になりますので、年度・氏名・非課税 判定の部分がはっきりわかるように、ご自身で コピーしてください。
 - ※ 4~6月までに接種する場合は 前年度のものを使用してください。



② 費用免除承認書

健康増進課(かりん健康センター)、福祉保険課(本庁)、各支所、出張所にて、<u>事前に申請手続きが必要</u>です。 【申請時に必要なもの】

- ◆本人もしくは同一世帯の方が申請する場合
- ・申請者の本人確認ができるもの(マイナンバーカード・運転免許証・保険証等)
- ◆同一世帯以外の方が申請する場合
- ・申請者の本人確認ができるもの(マイナンバーカード・運転免許証・保険証等)
- ・委任状

③ 介護保険における負担限度額認定証(黄色の用紙)のコピー

◆介護保険サービスを利用されている方で、負担限度額認定証をお持ちの場合は、自己負担金が免除(無料)になります。

氏名、有効期限等の部分がはっきりわかるように、コピーしてください。

有効期限を過ぎていないことを必ず 確認してください。

